

進捗報告書（実行団体）

事業名:	砂栽培で孤立者が働き集える場所の創造事業
資金分配団体:	プラスソーシャルインベストメント株式会社
実行団体名:	株式会社BASYO
実施時期:	2021年6月～2022年2月
事業対象地域:	滋賀県
事業対象者:	コロナ禍の雇用調整により就労支援が必要な引きこもりの若者

Version 1.2

日付: 2022年1月24日

I. 事業概要

事業概要
コロナウイルス感染症の影響により、もと引きこもりで就労移行した方等が、就業した企業の雇用調整により休業・失業・定年を余儀なくされている。彼らは依存に陥りやすい性質があるため、雇用調整に陥いても、定年になっても、生活のリズムを保つために継続して働き集える場所が必要である。このため、地域の未利用資源である遊休農地や施設を活用して、高齢者、障がい者、環境にやさしいエコ・エコ農業である砂栽培を導入して働き集える場所をつくる。また、コロナ禍の外出自粛が続く中、親の健康に深刻な影響が出て、家族の分離が急務になっている8050問題に対応するため50歳代の引きこもりの子どもの働く場としても利用する。

II. 進捗報告の概要

総括
プロジェクトの開始以降、関係者のミーティングや用地の取得、行政への申請、研修等を進めている。取り組みの結果、土地取得手続きがほぼ完了し、施設整備についても日程の目途が立った。コロナ感染症による物流の停滞や人手不足により、全世界的に資材が不足・高騰しており、砂栽培設備の設置にやや影響がでると予想されている。施設整備と平行して行うことのできる、研修や作業の洗い出し、育苗の準備等に力を入れ、設備の導入完了後、迅速に栽培に取り掛かれるよう準備をしている。

III. 活動実績

アウトプット（今回の事業実施で達成される状態）	進捗状況
「ノウフク連携の砂栽培事業」がハード・ソフトともに整っている。 ①ハード整備 ②ソフト整備	①砂栽培施設設備に関して、土地の取得と農場建設の目途が立っている(2022年1月予定)。地権者との交渉の結果、施設整備の場所および規模を変更・縮小した。②農作物の生産に関して、既存の砂栽培事業者における研修を実施し営農マニュアルを入手した。今後、農福連携を実施している事業者の視察や作業工程の分解を通じて、就労のための仕組みづくりを行う。販路については、地域商社や小売店、大学等への納入の可能性を確認しており、今後、栽培品目の決定ののち、生産計画・販売計画を策定する。

活動	進捗状況	概要
1. 農業経営計画書（事業計画書）策定 2. 農地取得適格法人の認定、農地の確保 3. 高床式砂栽培施設の整備 4. 砂栽培の農業技術の取得 5. 運営計画 6. 生産・販売の試行 7. 調査・研究	ほぼ計画通り	1.計画作成,2.農地取得適格法人の認定,4.農業技術の取得,5.運営計画検討,7.調査・研究について、ほぼ計画通り進行している。今後予想されるコロナ禍による資材の納入遅れに備えて、ソフト面の取り組みに先行して着手し、3.施設の整備完了後に速やかに6.生産・販売の試行に移れるよう取り組んでいる。

IV. 事業実施後（1年以降）に目標とする状態への所感（中間時点）

自由記述
高付加価値野菜の栽培によって高収益を目指すためには、基本的な砂栽培技術の取得後、自社の農場における栽培研究が必要であると考えている。灌水や施肥の量やタイミング、外的条件などを記録し、高品質な野菜を継続的に栽培できるようノウハウの蓄積を進めていきたい。 農福連携による砂栽培の実施については食品業界からの関心も高く、戦略的な栽培品目決定が重要であると考えている。また、砂栽培についてはまだまだ取り組みの実績は多くなく、本事業によって栽培ノウハウを確立することで、地域内や他地域への技術移転ニーズも少なくないことを実感している。 企業や大学からは、カスタムメイドで多様な働き方が可能な事業モデルとして注目されており、次年度以降は他業種や教育期間とのコラボレーションにより、より多くの人が働き集える場へと改善を進めていくことを検討している。

V. インプット

		2020年度	2021年度	合計	執行金額	執行率
事業費	直接事業費	¥0	¥0	¥0	¥0	#DIV/0!
	管理的経費	¥0	¥0	¥0	¥0	#DIV/0!
合計		¥0	¥0	¥0	¥0	#DIV/0!
補足説明		土地・設備等への支払いが発生するのが11月以降のため。				

VI. 事業上の課題

事業実施上顕在化したリスク/阻害要因とその対応
<p>コロナ禍による資材・燃料価格の高騰。今年度分についてはほぼ影響はないが、次年度以降の事業計画策定において、慎重に検討する必要がある。</p>

VII. その他

自由記述
特になし

VIII. 広報実績

広報内容	有無	内容
メディア掲載 (TV・ラジオ・新聞・雑誌・WEB等)	無	
広報制作物等	無	
報告書等	無	

IX. ガバナンス・コンプライアンス実績

ガバナンス・コンプライアンス体制	状況	内容
1. 社員総会、理事会、評議会は定款の定める通りに開催されていますか。	はい	
2. 内部通報制度は整備されていますか。	はい	